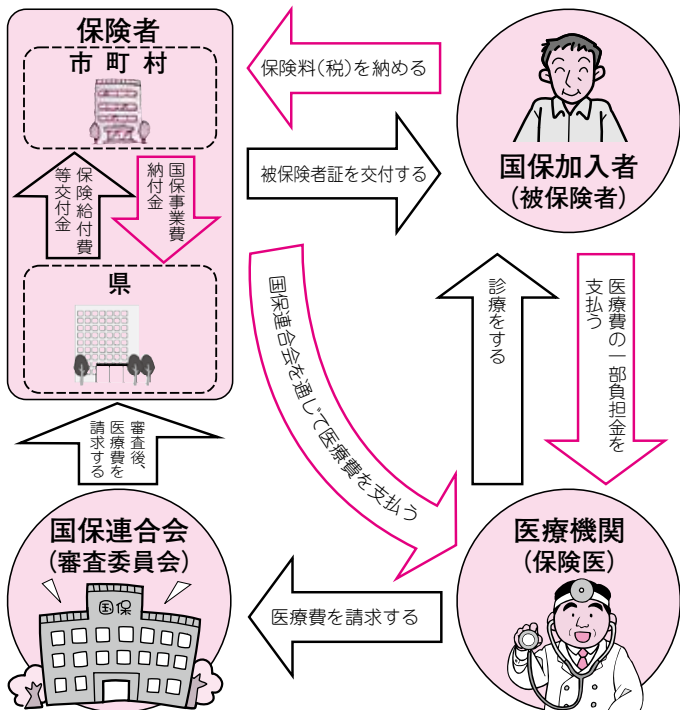


国保のしくみ

国保はあなたの住んでいる県・市町村が一体となって運営しています。

運営に係る費用は、みなさんの納める保険料(税)等によって支えられています。



県と市町村の役割

	県	市町村
主な役割	安定的な財政運営や効率的な事業等の実施について、中心的な役割を担う	住民の身近な窓口として、被保険者証の交付や保険料(税)の徴収、保険給付、保健事業等を行う
資格管理	・事務の効率化、標準化、広域化を推進	・被保険者証の交付
保険料(税)	・国保事業費納付金を決定 ・市町村の標準保険料率を算定、公表	・標準保険料率等を参考に保険料(税)を決定 ・保険料(税)の賦課、徴収
保険給付	・保険給付に必要な費用を市町村に支払う ・市町村が支給した保険給付の点検	・保険給付の決定、支給 ・個々の事情に応じた窓口負担減免
保健事業	・市町村に対して必要な助言、支援	・被保険者の特性に応じた保健事業を実施(健診等)

各種届け出や保険料(税)の納付、国保に関するお問い合わせはお住まいの市町村の国保担当窓口へ

被保険者証が交付されたら

- 記載内容(名前や生年月日、日付等)を確認しましょう。
- いつでも使えるよう、手元に保管しましょう。
- 被保険者証の貸し借りはやめましょう。
- 国保の資格がなくなったときは市町村に返しましょう。



ポイント

令和6年12月2日以降、被保険者証の新規発行が停止され、マイナンバーカードと一体化する予定です。マイナ保険証を保有していない方には「資格確認書」が交付される予定です。